

実施報告書

記入例：テーマ「光」

別シート「活動報告書」も作成

「公表したホームページ等のURL」
ホームページのトップページのURL
きょうすくわくプログラム推進事
確認できるページのURLを記載して

1. 確認事項等

施設番号	66-1014				
施設名	さくら保育園				
施設所在地	東京都羽村市羽加美2-16-1				
法人名	社会福祉法人 かやの実社				
活動期間	令和	6	年	4	月 から 令和
活動内容の公表	☒ 活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。				
	公表したホームページ等のURL		https://kayanomi.or.jp/SAKURAhp/news/522.html/		

2. 活動報告（注1）

番号	1									
テーマ	自然									
実施回数・期間 （注2）	合計260回（内訳：4月3回、5月3回、6月3回、7月3回、8月3回、9月3回、10月3回、11月3回、12月4回、1月4回、2月4回、3月4回・その他毎日園庭で昆虫捕り、花や木の実のままごと、野鳥観察、ビオトープの生き物観察									
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス		1歳児クラス		2歳児クラス		3歳児クラス		4歳児クラス	
	11	人	17	人	12	人	19	人	21	人
活動内容 （注3）	園庭全体に600種類以上の植物を植えており、四季折々に咲く花、木の実を使いままごと、ジャム作り、ジュース作りを楽しんでいる。植物も来てほしい虫を呼び寄せる物に限定し、子どもたちがトンボの羽化、鳥が園庭の藤棚に巣を作り雛を孵し子育ての様子などを観察している。冬場はイチジクの木にカミキリムシが冬眠している場所を泉氏に教えてもらい子どもと一緒に観察している。									
活動における チェックリスト	☒ グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。									
	※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 幼児が園庭で見つけた日本トカゲやカナヘビを乳児にも見せたり、オタマジャクシを玄関に置き、カエルになる様子やカエルになって、コオロギを食べる様子を見たりしている。									
	☒ 活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。									
	※記録をどのように行ったか 活動の様子をタブレットを用いて写真や映像にて記録した。週2～3回はInstagramにのせて地域や保護者のその日の活動を伝えた。									
	☒ 乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。									
	※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 園庭、植物のある散歩先へ行くときには、タブレットを持っていき、子どもが聞いてくる植物、鳥、昆虫の名前を一緒に検索した。又昆虫図鑑や植物図鑑をクラスに置きいつでも調べられるようにしている。									
	☒ 記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。									
	※振り返りの実施方法 園庭、公園などで撮った写真を子どもと見直し改めて調べ、昆虫の好きな葉っぱや虫を調べる。タケノコ掘りで収穫したタケノコを絵に書き、皮をむき、調理室で調理してもらい味わう。収穫した木の実をジャムにしパン給食で食べた。									
	☒ 幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。									
	※教諭や保護者等への共有方法 保護者に対しては、園だよりをもって探究活動の様子を周知した。 加えて、園のホームページにおいても活動内容を随時掲載した。									
	☒ 次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。									
	※継続的な実施のための工夫 1歳からダンゴムシ探しが始まる。園庭の石を退けダンゴムシを探すのが探した後は石を元通りにし子どもたちにはダンゴムシの家が無くなるからちゃんと元通りにしようねと話す。									

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。